

告 示

認定小児科指導医について

専攻医の研修制度を開始するにあたり、日本小児科学会の指導医を認定する必要があります。
つきましては、専門医の更新受付時期と同じ3月に、下記の要領で指導医認定の申請を受け付けます。

今回の指導医認定審査対象者は、下記の1)～2)のいずれかに該当する専門医です。

記

受付期間 2020年3月1日から31日まで

審査の対象者 1) 2020年3月に専門医を更新する方
2) その他、指導医認定を希望する専門医

提出・問合せ先 日本小児医事出版社内専門医新宿事務所
〒160-8306 新宿区西新宿5-25-11 エイジーエス西新宿ビル2F
TEL：03-5388-8090 FAX：03-5388-5193

提出書類 指導医認定申請書（学会ホームページからダウンロードのこと）
小児科専門委認定証コピー（最新のもの）
論文コピー1編
審査料は無料

認定期間 承認から、専門医の認定期限まで

審 査 締切後、審査を行い、理事会で承認された後、認定証（シール）を送付します。

※2)の方は、1年後、2年後に更新が必要な場合があります。

その際には、その時点の更新要件を参照してください。

※2020年9月の指導医認定申請受け付けはございません。

2020年1月1日

公益社団法人日本小児科学会
会長 高橋 孝雄

◇ ◇ ◇

認定小児科指導医について

<指導医像>

- ◆小児科専門医として高い診療能力を有する（到達目標レベルB）
- ◆医療人として優れた資質を有する（コミュニケーション力、省察、傾聴・共感、公平性、柔軟性）
- ◆指導者として優れた能力を有する（プログラム構築、研修指導法、評価法、ロールモデル）

<初回認定要件>

- ◆専門医資格を1回以上更新していること（指導医の初回認定＝専門医の初回更新時も可）
対象専門医登録番号：000001～034905
 - ◆日本小児科学会が指定する下記研修のいずれかを受講すること
 - ・小児科医のための臨床研修指導医講習会
 - ・小児科指導医オンライン・セミナー（*）ミニレクチャー No.1～No.9 計9編
 - ◆2015年1月以降に、査読制度のある雑誌に小児科関連論文：1編の掲載
以下いずれかの条件を満たすこと
 - ① 筆頭著者
 - ② 論文中にコレスポンディングオーサー（責任著者）あるいは著者連絡先に記載がある著者
 - ③ ①②以外で出版社よりコレスポンディングオーサー（責任著者）の証明書が得られること
- 注）
- ・申請書に「著者名、論文名、雑誌名、掲載年月および掲載ページ」を1編記載すること
 - ・論文コピーを添付し、自分の氏名の箇所を蛍光ペンでマークすること
 - ・院内誌、学内誌、地方誌等は、査読制度を有することを示す投稿規定等を添付すること

*小児科指導医オンライン・セミナー

- ・ミニレクチャー9編
 - 1. 医療者教育の基本, 2. 到達目標の活用, 3. 臨床評価法, 4. 効果的なフィードバック,
 - 5. 症例要約の作成と研修手帳の活用, 6. Mini-CEX, 7. DOPS, 8. 研修評価法 観察記録：360度評価, 9. マイルストーン評価 小児科専攻医アウトカム評価方法
- ・各レクチャーに関する問題と解答の解説（自己採点機能）
- ・修了証発行

<更新要件>

- ◆専門医の更新にあわせて5年ごとに更新する
- ◆日本小児科学会が指定する下記研修のいずれかを受講すること
 - ・小児科医のための臨床研修指導医講習会
 - ・小児科指導医オンライン・セミナー ミニレクチャー No.6～No.9 計4編
- ◆更新前の5年間に、査読制度のある雑誌に小児科関連論文：1編の掲載（共著可）

<備考>

- ・各プログラムにおいて何名の指導医が必要かは、中央資格認定委員会で決定する
- ・認定小児科指導医は、日本専門医機構とは関係なく、日本小児科学会で認定する